私たちのまちの家計簿

平成21年度下半期

町の財政事情

1 収入及び支出の概況

本町の平成21年度下半期(平成22年3月末日現在、予算については3月補正後)において、各会計ごとの収入及び支出の状況は次のとおりです。

一般会計 予算額総額

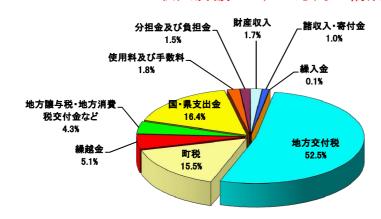
78億7,166万円

地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計で、他の特別会計で計上される以外のすべての経費を処理しています。

平成21年度は当初予算額55億1,400万円に8回の補正を行い、23億5,766万円を追加しています。

歳入					単位	:万円
区分	=2 00	予算	類 A	収入済	額 B	収入率
科目	説 明	金額	構成比	金額	構成比	B/A
町 税	町民の方々から納付して頂いた税金	76,337	9.7%	80,708	15.5%	105.7%
地 方 譲 与 税	国が国税として徴収し、一定基準によって町に譲与される税	6,905	0.8%	8,227	1.6%	119.1%
利子割交付金等	県民税の利子を按分して町に交付	421	0.1%	421	0.1%	100.0%
地 方 消 費 税 交 付 金	消費税から町への交付金	10,180	1.3%	10,180	2.0%	100.0%
自動車取得税交 付金	県に納付された自動車取得税の約70%を交付	1,735	0.2%	1,735	0.3%	100.0%
地方 方 費 税 交付 0 0 0 地方 5 付 0 がた 0 0 0 0 がた 0 0 0 0 0 がた 0 0 0 0 0 0 0 がた 0 <t< td=""><td>地方税の減税に伴う減収額を補てんするため国から交付</td><td>1,750</td><td>0.2%</td><td>1,750</td><td>0.3%</td><td>100.0%</td></t<>	地方税の減税に伴う減収額を補てんするため国から交付	1,750	0.2%	1,750	0.3%	100.0%
地 方 交 付 税	町が自主的に行政を執行できるよう国から交付される財源	261,704	33.2%	273,432	52.5%	104.5%
交通安全対策特別交付金	町が交通安全施設の整備を行うため交付	185	0.1%	185	0.1%	100.0%
分担金及び 負担金 金		12,029	1.5%	7,575	1.4%	63.0%
使 用 料 及 び 手 数 料	各種施設の使用料等	9,424	1.2%	9,524	1.8%	101.1%
国庫支出金	国が交付する補助金等	194,431	24.7%	41,237	7.9%	21.2%
県 支 出 金	県が交付する補助金等	69,160	8.8%	44,119	8.5%	63.8%
財 産 収 入	町有林の間伐木売払収入等	8,394	1.1%	8,806	1.7%	104.9%
寄 付 金	町民の方々からの寄付金	86	0.1%	66	0.1%	76.7%
繰 入 金	基金等からの繰入金	5,838	0.7%	508	0.1%	8.7%
繰 越 金	前年度繰越金	26,794	3.4%	26,794	5.1%	100.0%
諸 収 入	健康診断個人負担金等雑収入	5,548	0.7%	5,265	1.0%	94.9%
町債	国などから借りた借金等	96,248	12.2%	0	0.0%	0.0%
合 計		787,166	100.0%	520,530	100.0%	66.1%

収入済額 520,530万円の構成

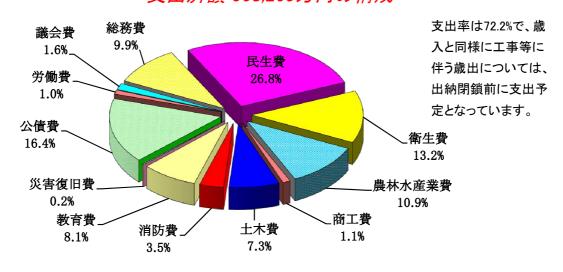


主な収入済額は、地方交付 税27億3,432万円、町税8億708 万円、地方譲与税等2億2,498 万円で、全体の収入率は66.1% となっています。なお、国県支 出金や町債など工事等に伴う 歳入については、出納閉鎖(5 月31日)前に収入予定となって います。

411	rtir	
歳	出	単位:万円

一队	4					単位∶	רוע
		区分	予算	額 A	支出沒	脊額 B	支出率
科目			金額	構成比	金額	構成比	B/A
議	会 費		9,218	1.2%	9,130	1.6%	99.0%
議会の開	催など						
総	務 費		102,211	13.0%	56,538	9.9%	55.3%
施設管理	・電算・広報など	,					
民	生 費		159,133	20.2%	152,484	26.8%	95.8%
福祉事業	・保育所など						
衛	生 費		76,509	9.7%	75,173	13.2%	98.3%
ごみ処理	・住民検診など						
農林	水産業費		66,853	8.5%	62,202	10.9%	93.0%
農地、森林	林整備など						
商	エ 費		10,518	1.3%	5,922	1.1%	56.3%
商工業の	振興,観光など						
土	木 費		50,457	6.4%	41,378	7.3%	82.0%
道路、河川	川の整備						
消	防費		21,107	2.7%	19,900	3.5%	94.3%
消防活動	、災害対策など						
教	育 費		189,498	24.1%	45,709	8.1%	24.1%
幼稚園、	各学校の管理						
災害	復旧費		1,136	0.1%	904	0.2%	79.6%
道路、農地	地、林道の復旧						
公	債 費		93,510	11.9%	93,050	16.4%	99.5%
借金の返	済						
労	働 費		6,348	0.8%	5,875	1.0%	92.5%
予	備費		668	0.1%	0	0.0%	0.0%
合	計	-	787,166	100.0%	568,265	100.0%	72.2%

支出済額 568,265万円の構成



特別会計予算額合計 33億6,669万円

特定の事業を行うときなどに経理を他の会計と区別する必要があるとき法律や条例に基づいて設置しています。

•国民健康保険特別会計

国民健康事業の歳入歳出等の財務に関する会計。

*老人保健特別会計

老人保健医療事業の歳入歳出等の財務に関する会計。

•介護保険特別会計

介護保険事業の歳入歳出等の財務に関する会計。

·後期高齢者医療特別会計

75歳以上及び65歳以上の一定以上の障害のある方への医療サービスを提供するための会計。

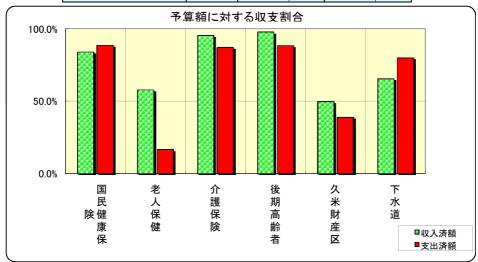
·久米財産区特別会計

区有林経営事業の円滑な運営とその経理の適正化を図るために設置。

•下水道事業特別会計

下水道事業の円滑な運営とその経理の適正化を図るために設置。

各特別会計収支状況 単位:万								
区分	予算額	収入済		支出済				
会計名			収入率		支出率			
国民健康保険特別会計	145,672	122,226	83.9%	129,012	88.6%			
老人保健特別会計	287	166	57.9%	48	16.7%			
介護保険特別会計	123,418	117,541	95.2%	107,438	87.1%			
後期高齢者医療特別会計	11,083	10,807	97.5%	9,774	88.2%			
久米財産区特別会計	3,383	1,684	49.8%	1,321	39.1%			
下水道事業特別会計	52,826	34,614	65.5%	42,182	79.8%			
合 計	336,669	287,038	85.3%	289,775	86.1%			



2 住民負担の状況

平成21年度の住民一人あたりの町税の負担額→ 80,536円

平成22年3月末日における町税全体(国民健康保険税を除く)の調定額は8億8,396万円で、これを多良木 町の人口10,976人(平成22年3月31日現在)で割ると、住民一人当たり80,536円となります。



〇町民税

個人及び法人等に対し「所 得割」又は「均等割及び所得 割若しくは法人税割の合計 額」によって賦課される税。

〇固定資産税

固定資産(土地、家屋及び 償却資産)に対し賦課される

〇軽自動車税

原動機付自転車、軽自動 車、小型特殊自動車及び 輪の小型自動車に対し賦課さ れる税。

〇市町村たばこ税 たばこの製造者等が、製造 たばこを小売業者に売り渡す 場合において賦課される税。

3 公営事業の経理の状況(上水道事業会計)

平成22年3月末日における上水道事業会計の経理の状況は、次のとおりです。

収	益的	的収	(入)	支て	が支	出							<u>ì</u>	単位	:万	円,%
		区		分	•		宀	算	額	Α	収さ	え 没	车阁	頁 B	Е	8/A
	水	道	事	業	収	益			17,3	359			17,	664	1	01.8%
収	内	횜	業	J	収	益			17,0	11			17,	270	1	01.5%
入	訳	営	業	外	収	益			3	348				394	1	13.2%
	水	道	事	業	費	用			16,1	51			15,	288		94.7%
支		횜	業	3	費	用			13,1	91			12,	495		94.7%
出	内訳	渱	業	外	費	用			2,9	060			2,	793		94.4%
I		胜	민		铝	生.				Λ				Λ		

資本的支出 9,432 8,649 91.7% 支力建設改良費 4,418 3,635 82.3%	資	本的	的収入及び支出		単位	:万円,%
収 点 金 業 債 0 0 計 出資金、負担金 400 400 100.0% 資本的支出 9,432 8,649 91.7% 支力 建設改良費 4,418 3,635 82.3%			区 分	予算額 A	収支済額 B	B/A
大 大 式 出資金、負担金 400 400 100.0% 資本的支出 9,432 支力 8,649 91.7% 支力 4,418 3,635 82.3%		資	本 的 収 入	400	400	100.0%
資本的支出 9,432 8,649 91.7% 支力建設改良費 4,418 3,635 82.3%	収	内	企 業 債	0	0	
支 建 設 改 良 費 4,418 3,635 82.3%	入	訳	出資金、負担金	400	400	100.0%
支		資	本 的 支 出	9,432	8,649	91.7%
		内	建設改良費	4,418	3,635	82.3%
	出	' -	企業債償還金	5,014	5,014	100.0%

4 財産、公債及び一時借入金の現在高

公有財産の状況

平成22年3月末日における公有財産の状況は、次のとおりです。

		項	目		4.	地	m²	建	物
		垻	Ħ		1	地	III	延面積 m²	棟数
	本		庁	舎		1	3,037	5,13	33 11
	そ	の {		施 設			1,878	1,66	
行	公	小	学	校		7	5,472	14,39	94 34
政	共	中	学	校		3	0,746	7,41	.8 16
財	用	公	営付	E宅		6	2,080	18,43	110
産	財	公		園		2	6,145	31	.4 11
	産	そ	の	他		19	6,511	20,54	
			計			40	5,869	67,90	276
普	宅			地		4	2,257	91	.0 11
通	彐			林	1	1,94	3,566		
財	原			野		46	7,222		
産	そ		の	他					
产			計		1	2,45	3,045	91	.0 11
		合	計		1	2,85	8,914	68,81	.6 287

※行政財産

地方公共団体において公用又は公共用に供し、又は供する事と決定した財産。(地方公共団体の行政執行の物的手段として行政目的の効果的達成のために利用されるべきもの)

※普通財産

行政財産以外の一切の財産。(行政財産のように行政 執行上の用具として直接使用されるべきものではなく、そ の経済的効果を保全発揮することにより、間接的に地方 公共団体の行政に貢献せしめるため、原則として一般私 法の適用を受けて管理処分が行われるべき性質のもの)

公債現在高の状況

公債現在高総額(一般会計及び特別会計)

89億509万円

一般会計(借入先別)

単位:7	7円
T 12.0	2 1 3

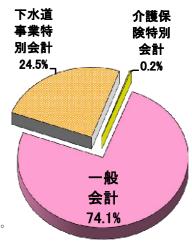
一 一 一 一 一 一 元 金	1 /94 1 /94	平成21年度発行予定額	平成21年度 償 還 元 金	差引現在高
1 政 府 資 金	481,832	86,351	62,106	506,077
財政融資資金	403,531	86,351	44,795	445,086
簡易生命保険資金等	78,301	0	17,311	60,990
2 地方公共団体金融機構	38,064	15,677	4,053	49,688
3 市 中 銀 行	41,857	0	8,948	32,908
4 その他の金融機関	81,131	0	5,194	75,937
5 共 済 等	0	0	0	0
6 その他	6,099	0	892	5,207
合 計	648,983	102,028	81,193	669,818

特別会計 単位:万円

元金 会計	平成20年度末現在高	平成21年度発行予定額	平成21年度 償 還 元 金	差引現在高
下水道事業特別会計	225,226	7,250	13,943	218,533
介護保険特別会計	2,745	0	586	2,158
合 計	227,970	7,250	14,529	220,691
**************************************		. 7 L 1 -4-71-4-	스 -는) - 크 I - + - 1 × 1	1. 10 マ 1日 人 コシエ

※万円単位以下を四捨五入で表示しているため差引現在高に誤差が生じる場合があります。

公債現在高の構成



一時借入金現在高の状況

平成22年3月末日現在 一時借入金額現在高 6億円

※ 一時借入金

会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その支払資金の不足を補うために地方公共団体が借り入れる借入金をいう。

一時借入金は、予算には歳入として計上しないものであり、その会計年度の歳入をもって、その会計年度において、償還しなければならない。

5 町の借入金及び預金

町の借入金は、平成21年度末予定で一般会計及び特別会計を合わせると89億509万円となり、前年より1億3,556万円増加しており、住民1人当り81万1千円となります。

また、町の預金は、平成21年度末予定で21億8,552万円となり、前年より588万円減少しており、住民1人当り19万9千円となります。

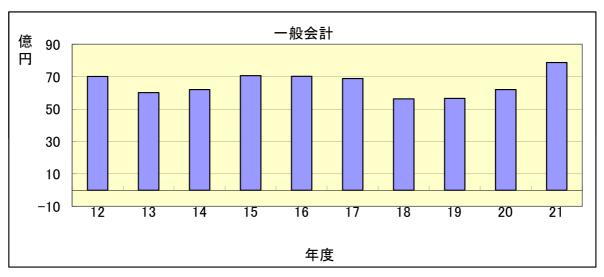
借入元金現在高	預金残高
(公債現在高)	(基金残高)
1人当り 81万1千円	1人当り 19万9千円

平成22年3月31日現在人口:10,976人

6 町の予算10年間の推移

平成21年度の予算額(平成22年3月末日現在)は、一般会計で78億7,166万円、特別会計を合わせると 112億3,835万円で、前年より15億2,326万円増えています。

一般会計予算の総額は、対前年比16億6,239万円の増額となりますが、主な増額の要因として多良木小学校をの建替、多良木小学校・久米小学校・黒肥地小学校の校舎及び体育館の耐震補強等が挙げられます。



特別会計には、国民健康保険、老人保健、介護保険(H12~)、後期高齢者医療、久米財産区、下水道の6つの事業会計(上水道公営事業を除く。)があります。

特別会計予算の総額は、33億6,669万円で対前年比1億3,913万円の減額です。平成20年度から後期 高齢者医療の導入等により、予算額の減額となっています。

